



福島大学 (福島県)

人間発達文化学類の幅広い分野で研修を行うことができる。

◇大学紹介

①大学の概要

福島大学は、文系・理系を含む5つの学類からなる総合大学です。人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類・食農学類で構成されており、毎年約4500名の学生が学んでいます。大学院は、地域デザイン科学研究科、教職実践研究科、共生システム理工学研究科、食農科学研究科の4研究科が設置されています。

2011年3月の東日本大震災と福島第一原子力発電所事故の被災地にある大学として、被災地・被災地域の支援活動も展開しています。

福島市の南郊約10kmの小高い丘に位置し、緑に囲まれ、四季折々の景観に触れられる所です。

②国際交流の実績 (2024年10月1日現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2024年度：79名

2023年度：88名

2022年度：87名

・過去3年間の教員研修留学生受入実績

2024年度：0名

2023年度：0名

2022年度：0名



◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

人間発達文化学類では、幅広い分野で研修を行うことができます。

- ・教育実践コース
- ・心理学・幼児教育コース
- ・特別支援・生活科学コース
- ・芸術・表現コース
- ・人文科学コース
- ・数理自然科学コース
- ・スポーツ健康科学コース



②受入定員 2名

③奨学金支給期間 2025年10月～2027年3月

④コースの修了要件

指導教員によって異なりますが、概ね90時間の研究指導の受講が必要です。「教員研修留学生研修報告書」の提出をもって、コース修了要件とします。

⑤研修コースの概要

・日本語教育
福島大学独自の日本語教育のコースは設けていませんが、交換留学生を対象とした、日本語・日本文化についての授業（日本語・英語）を聴講することができます。

・専門教育

指導教員の指導のもとで専門教育を行います。また、専門教育を修了する年度末には、「教員研修留学生研修報告書」を作成することにより、研修の成果を収めることができます。

・見学・地域交流等の参加型科目

地域の子どもたちとのふれあい体験を内容とした授業科目があります。

◇修了生へのフォローアップ

学術研究等の相談があった時は、メールやSNS等でいつでも応じる体制を取っています。

◇宿 舎

大学から約10kmの場所に福島大学国際交流会館があります。ただし、入居希望者が多い場合は入居できません。その場合は、キャンパス周辺の民間アパート（月4万円程度）を大学生協等を通じて紹介します。

○宿舎数・宿舎費：単身用 38室・8,900円～

○宿舎設備・備品

パルルーム、トイレ、流し台、ガスコンロ、冷蔵庫、食器棚、机、書棚、ベッド、冷暖房設備、等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

スーパーまで徒歩5分、商店街まで徒歩12分

通学：JR福島駅まで徒歩20分、鉄道10分

◇問合せ先

大学所在地

〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地

担当部署 学生・留学生課 国際交流センター

連絡先

TEL： +81-24-503-3066

FAX： +81-24-503-3068

E-mail: ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

福島大学ホームページ（日本語）

<https://www.fukushima-u.ac.jp/>

福島大学ホームページ（英語）

<https://english.adb.fukushima-u.ac.jp/>

国際交流のページ

<https://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/>